

2017 第9回 安城市ジュニア空手道選手権大会開催のご案内

拝啓、時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は、当心空会に対しまして格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も標記の大会を開催する運びとなり、これもひとえに団体の先生方の温かいご支援・ご指導の賜物であると、深く感謝申し上げます。

各先生方におかれましては、ご多忙中誠に申し訳ございませんが、参加選手の取りまとめをお願い致します。

敬具

記

1. 開催日時 平成29年12月17日(日) 午前9時開場 午前10時開会
2. 会場 安城市民交流センター 2階 多目的ホール
住所：〒446-0065 安城市大東町11番3号
電話：0566-71-0601
3. 主催 日本空手道 心空会
4. 参加資格 幼年(年長)～中学生までのジュニア男女とし、心身ともに健全な者
5. 参加費 6,000円(保険・お弁当付)
6. 参加申し込み 参加の申し込みは、団体・流派長が一括して参加者の人数分の申込用紙と参加費を添えて現金書留にて下記期限までに申し込み下さい。申込用紙のみ・参加費のみの受付はいたしません。
また、一旦納入された参加費はいかなる理由があっても返却されません。
申込期限：平成29年10月21日(土)
【申込先：大会本部事務局】
〒446-0065
愛知県安城市大東町6番5号 B-302
日本空手道 心空会 代表 下平 智彦
携帯 090-8543-6771
7. その他 その他詳細の注意事項、ルールにつきましては別紙ご参照ください。

2017安城市ジュニア空手道選手権大会 大会注意事項

- (1) 大会に出場する選手は必ず所属する団体長から許可を得た上で申込みをしてください。
但し、どこの団体にも属さないフリーの人はこの限りではありません。
- (2) 学年別、男女別にクラス分けを行いますが、参加人数や、選手間のレベル差などを考慮して初級、中・上級クラスに分割する場合があります。その際にはどちらのクラスに入るかをご記入願います。
- (3) 防具は手足のプロテクター、フェールカップ（男子のみ）の着用を義務付けます。
ヘッドガードは主催者が用意しますが、それ以外の防具は各自で持参してください。
但し、前面防護付きのヘッドガードであれば持参したもので構いません。
- (4) 女子の胸サポーターの着用は任意としますが、胴プロテクターともとれるものは禁止します。
- (5) 各クラスの入賞者（三位まで）には賞状とトロフィーを授与します。
- (6) お弁当は、当日の朝の受付時に各団体ごとに引き換え券を配布しますので団体でまとめてお受け取りください。
また、お弁当のゴミはおよび、持ち込みをされたゴミについても回収させていただきますが、必ず、分別して投棄くださるようお願いいたします。
- (7) ご父兄の方のお弁当はありませんので、必要な方は別紙にて現金を添えて申し込みしてください。（スタッフの父兄さんはお弁当を用意します）
※各団体・流派でまとめて一括で申込み願います。
- (8) 当日、欠場される選手がいる場合は、受付時速やかにお申し出願います。
- (9) 中学生選手の当日の計量は行いませんので、体重は正確に記入し、各団体長の方はチェックをお願い致します。
- (10) 会場外のロビー等でのアップは禁止されています。アップ場所は別室の会議室でお願いします。

大会の試合時間およびルール

(1) 試合時間

試合時間は本戦1分30秒、延長戦1分、決勝戦のみ再延長1分とします。
延長、決勝の再延長では必ずどちらかの選手の勝ちになるよう判定します。

(2) 防具

- ①布製の拳サポーター、足サポーター、男子はファールカップ着用
- ②前面ありのヘッドガード（主催者側で準備します）
- ③女子の胸サポーターは任意。それ以外の胴プロテクター着用は禁止

(3) 道着

清潔な空手着を正しく着用すること。（アクセサリ等の着用は厳禁）

(4) 勝者

一本勝ち、判定勝ち、相手の反則・失格による勝ちにより決める。

(5) 一本勝ち

- ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を3秒以上ダウンさせた場合。又は相手の戦意を失わせた場合。
（但し、中段の場合は技あり）
- ②技ありを2本とった場合。

(6) 技あり

- ①ノーガードで相手の上段に蹴りが決まった場合。但し、触った程度のものや当りが浅いもの、蹴り足が相手の肩に乗った程度のものは技ありと認めない。
- ②中段、下段への攻撃により相手にダメージが認められた場合
- ③ひざ蹴りは上・中・下段とも有効とする。

(7) 判定

お互いに有効打がない場合、次の優先順位により勝敗を判定する

- ①相手に与えたダメージ
- ②技の正確性
- ③手数、足数
- ④試合中の気迫・気合いの声

(8) 反則

- ①上段への手による全ての攻撃
- ②つかみ、押し、投げ（引っかけも含めて全て反則）
- ③転倒した相手への攻撃及び背後からの攻撃
- ④金的への攻撃及びひざへの関節蹴り
- ⑤技のかけ逃げ（蹴ってすぐに転倒することを繰り返す）
- ⑥その他審判が反則とみなした行為

※反則は1回目で注意、2回目で減点1、3回目で減点2とし、失格とする。

(9) 失格

減点2となった場合又は審判の指示に従わない者、悪質な試合態度の者、戦意のない者は失格とし、相手の勝ちとします。

(10) その他

試合の判定結果その他のクレームには対応致しません。ご了承願います。